

## 定例議会 平成22年度 質疑



### 一般会計補正予算

**Q** 貝類博物館について、入館者の実数と今後の見込みとの対策について？

**A** 生涯学習課長 見込みについては3万人の予想が半分の1万5千人でした。11月末までの総入館者数は9,878人です。内町民が1,120人、湯河原町民が472人、町外者が8,286人です。子供が36%です。

今年度は、ホームページへの掲載やパンフレット配布などの観光キャンペーントを行っていきます。

**Q** 貝類博物館に低学年の子供を連れて行つた場合には、展示ケースが高くて貝が見えないという苦情がある。どれくらいの年齢を考えて作られたのか？

**A** 生涯学習課長 小学生の低学年については、踏み台等の対策を講じます。

**Q** 財政調整基金はいくら積み立てがあるのか？

**A** 企画調整課長 現在3,900万円の基金があります。今年度中には、基金の積み増しをしていきたいと思います。

**Q** 下水道会計に特別会計繰出金の減少があるが、その理由は？

**A** 町長 職員の異動による人件費の増減があつたためです。

**Q** 中川政美術館の特集展の観覧者数は？

**A** 教育総務課長 特集展の2ヶ月間の入場者数は例年と変わりはありません。人数は4,060人です。

**Q** 放課後児童対策事業費が23万円の減額となつていてが、この原因は何か？

**A** 福祉課長 委託料の減は、契約締結後の執行残を減額しました。

**Q** 指導員委託研修事業の委託料で、どのような研修を行い、何人参加するのか？

**A** 福祉課長 学童保育指導員等に

# 町の負担を軽減します！

**A** E.Dの研修会を予定しています。12～13人受ける予定です。

**Q** 国で子宮頸がん等ワクチン接種緊急臨時特例交付金の予算が成立しましたが、がん健康教育をしていく必要があると思うが？

**A** 町長 国が2分の1で町として検討していきたいと思います。学校等の教育にも取り入れていきます。

**Q** 地方交付税の増額について

**A** 企画調整課長 真鶴町には約1,300万円が、追加交付されますが、今回の補正には、間に合わなかつたので3月議会で予算計上します。

**Q** 臨時財政対策債については？

**A** 町長 国の動向、真鶴の経済対策に観光協会、商工会の状況を見ていきたい、借り入れを減らしていく努力をしていきます。町に元気な経済対策を考えていきたい。

**Q** 土地貸付料の未収金について今後の回収見通しは？

**A** 管理課長 丁場の貸付料については、現在、過年度分で滞つている数件の事業者の方には、直接出向いて分割の支払いをしていただけたりしている状況もあります。今後も未納がある業者の方には連絡を密にして、納付を進めて未払いのないように、対応していきます。

### 魚座ケープ真鶴特別会計

**Q** (仮称) 福祉バスの運行は、どのような計画か？

**A** 福祉課長 3月に納車予定で、岩の路線バスが廃止になるような場合には、マナティイー号の補完としての運行も考えてています。

**Q** 猫の避妊手術について、どれくらいの申請があるか？

**A** 産業観光課長 このままでは赤字も予想されます。一般会計から

**A** 環境防災課長 猫の不妊・去勢手術助成金は、10月末現在、27匹分で7万5千円執行済みです。

**Q** 産業観光課長 基金残高は21年度決算で58万1千円です。

**Q** 魚座は以前2,000万円以上の基金があつたが、今後どのような対策を考えているのか？

**A** 産業観光課長 このままでは赤字も予想されます。一般会計から